

丸柱小学校沿革

明治 9年 4月	比曽河内、音羽2か村で比曽河内学校を創設
明治23年10月	丸柱村、比曽河内村、音羽村を一村として丸柱村誕生1学区になる
明治25年 4月	丸柱尋常小学校と改称 比曽河内に分教場(2学年まで)を置く。
明治32年 4月	現在の伊賀市諏訪 844 番地に旧校舎を設立する。
明治32年 4月	高等科併設 丸柱尋常高等小学校と改称
明治34年 4月30日	開校記念式典が行われ、この日を学校創立記念日とする。
昭和16年 4月 1日	丸柱村立丸柱国民学校と改称
昭和22年 3月31日	教育基本法並びに学校教育法が公布される。
昭和22年 4月 1日	丸柱村立丸柱小学校と改称
昭和30年 2月 1日	町村合併により、丸柱村が分村する。上野市立丸柱小学校と改称
昭和45年 8月 3日	丸柱小学校プール開設
昭和49年 4月 1日	丸柱小学校組合を設立する。上野市阿山町学校組合立丸柱小学校と改称
昭和50年 3月31日	校舎位置、現在地伊賀市諏訪 839 番地(丸柱中学校跡)に移る。
昭和50年 7月10日	新校舎を設立・新校舎竣工式
昭和51年度	「学校図書館教育推進校」(三重県教育委員会指定)
昭和52年度	「道徳教育協同推進校」(文部省指定)養護教諭配置される。
昭和53年度	「道徳教育協同推進校」(文部省指定)事務職員配置される。
昭和57年度	笹ヶ岳緑の少年隊結団
昭和59年度～60年度	「学校安全教育推進校」(日本学校健康会・三重県教育委員会指定)
昭和61年度	「健康優良学校」、「学校安全実践校」として表彰を受ける。
昭和62年度	「学校安全教育文部大臣表彰受賞」
昭和63年度	「学校安全教育内閣総理大臣表彰受賞」
平成 3年度～ 4年度	「三重県金銭教育推進校」(三重県貯蓄推進委員会・県教育委員会指定)
平成 6年度	プール改装、運動場の拡張
平成 7年度～ 8年度	「ふるさと再発見教育活動推進モデル校」、福祉協力校の指定を受ける
平成 9年度	「環境教育推進モデル校」(三重県教育委員会指定)
平成11年度	パソコン室改修(新型パソコン 15 台、OAフロアー、校内LAN工事)
平成13年度	空調機設置される。(パソコン室・職員室・校長室)
平成14年度	新教育課程本格実施(総合的な学習の時間新設等)、学校週5日制完全実施
平成16年11月 1日	上野市・阿山町、他4町村との合併により伊賀市立丸柱小学校と改称
平成18年度	パソコン配備及び入替(児童用16台・教師用1台・プリンター2台)
平成19年度	全国統一学力調査実施(6年)
平成20年度	伊賀市教育委員会研究指定校(1年次)
平成21年度	体育館耐震化工事、体育館雨漏り改修、伊賀市教育委員会研究指定校(2年次)
平成25年度	地域けんずい祭参加初年度(キャリア体験学習)
平成26年度	丸柱小学校閉校実行委員会立ち上げ(4月)
平成27年3月7日	丸柱小学校閉校式

